

東海・近畿・北陸支部のうごき

平成16年度全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部総会を9月2日(木)・3日(金)の両日、三重県四日市市で開催した。

第1日目は、「三重県地場産業振興センター」を会場として、16機関、35名の方々の出席を得て、議題等について協議が行われた。

会議に先立ち、支部長の三重県科学技術振興センター保健環境研究部中山部長が挨拶し、続いて出席者自己紹介の後、開催地の機関長でもある中山部長を議長に選出し、以下のとおり議事を進めた。

1. 事業報告

①平成15年度事業報告および収支決算について事務局(支部長県：三重県)から報告を行い、いずれも議案どおり承認された。

活動報告がなされた主な事業は、環境測定分析統一精度管理ブロック会議、共同調査研究(酸性雨)事業、東海地区化学物質分科会、近畿ブロック有害化学物質部会、支部廃棄物専門部会についてである。

②平成16年度事業計画および収支予算案について、事務局が平成16年度事業計画および収支予算案について説明し、いずれも承認された。

③支部長から、平成16年度全国環境研協議会会長賞被表彰推薦者3名、同東海・近畿・北陸支部表彰受賞者6名の選考経過および結果について説明があり、了承を得た。

2. 討議事項

あらかじめ、当支部の各機関から以下の5つの項目に分けて提出のあった12の課題、情報交換事項について討議を行った。

- (1)各機関のもつ管理・運営上の問題
蓄積した技術の維持と継承について
(兵庫県提出) 外1題
- (2)環境省その他の機関への要望、提案に関するもの
環境監視調査等補助金の増額要望
(石川県提出) 外1題
- (3)全国環境研協議会や支部の活動、運営に関するもの
メーリングリストによる情報交換の促進
(兵庫県提出) 外1題
- (4)各機関相互の情報交換に関するもの
地方独立行政法人化の対応について
(富山県提出) 外5題
- (5)その他
なし

3. そ の 他

総会に引き続き支部長表彰式が行われ、多年にわたり公害防止、環境保全の調査研究に功績のあった次の6氏に表彰状および記念品が授与された。

岐阜県保健環境研究所	寺尾 宏氏
名古屋市環境科学研究所	酒井哲男氏
奈良県保健環境研究センター	兎本文昭氏
富山県環境科学センター	笠井信善氏
石川県保健環境センター	澤田道和氏
福井県保健環境研究所	青木啓子氏

第2日目は、三重郡川越町の中部電力川越火力発電所施設および同施設内のバイオマスモデルプラントを視察した。

最後に、支部各会員の皆様のご協力により、今年度の支部総会行事を有意義に終えることができましたことを厚くお礼申し上げます。

(記：三重県科学技術振興センター
保健環境研究部)